

■9月6日

春秋航空日本(LCC)、国内3路線、来年5月就航、単年度での黒字目指すーRVSDー

春秋航空を親会社に持つ春秋航空日本は5日、成田国際空港を拠点とする国内3路線への就航計画を国交省に申請したと発表した。春秋グループ便で来日した中国人客など、日中の観光旅行者を顧客ターゲットに据える。順調なら年内にも認可が下り、来年5月末の就航を目指す。

また、今後の事業計画については、国際線運航を含め5年で20機を導入する。

今回申請したのは、成田と高松、広島、佐賀の3地方都市を結ぶ3路線。

トラベルビジョンによると、春秋航空日本代表取締役社長の鵜飼博氏は、新規就航する3空港について、春秋グループとして「ネットワーク構築のための重要な空港」と説明。特に高松と佐賀は春秋航空が上海線を運航しており、乗継需要をねらう。鵜飼氏は「お客様にとっての魅力的な観光資源があり、アクセス面でも利用しやすい。我々は3空港を九州、四国、中国3地域へのアクセスゲートとして、現状では最適と考えている」と述べたという。

使用機材は、ボーイング737-800型機で189席。それぞれ1日2便で運航する計画。

加えて、親会社の春秋航空はエアバスA320で運航しているのに対し、ボーイングを導入したことについては、日本オペレーション本部長の内田実氏は「日本国内は今までボーイングの伝統が強く、人材の確保について、整備士やパイロットの数も多い」ことからボーイング機を導入すると説明した。

また、日刊航空によると、同社の現在のスタッフは、運航部門を中心に日本航空の出身者が多く、運航乗務員は全員が日本人。今後も外国人パイロットは採用しない方針だ。客室乗務員も多くが日本人だが、日本語が話せる中国人・台湾人を1割程度採用したという。

春秋航空日本は2012年9月7日に設立し、春秋航空や春秋国際旅行社を保有する春秋グループが出資した航空会社。資本金は15億円だが、申請許可時に60億円に増資予定。現在の資本金については、3分の2を日本の商社やIT企業、ファンドなどが出資しているとしながらも、その具体的な社名は明らかにしなかった。

さらに同社は国際線も視野に入れていることも明らかにした。王氏も日本人のニーズ次第ではあるが、台湾やシンガポールへの就航の可能性を示唆した。なお、春秋航空が就航している茨城空港を撤退することは「まずない」とした。

(トラベルビジョン)9/5

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=58787&pg=3> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=58787&pg=3>)

(bloomberg)9/5

<http://www.bloomberg.co.jp/news/123-MSN9TX6KLVJRJ01.html> (-> <http://www.bloomberg.co.jp/news/123-MSN9TX6KLVJRJ01.html>)

(日経)9/5

http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD050SX_V00C13A9EA1000/?dg=1 (->

http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD050SX_V00C13A9EA1000/?dg=1)

(日刊航空)9/6

<http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm> (-> <http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm>)

PEACH(LCC)、関空ー香港・成田線、それぞれ増便

ピーチ・アビエーションは5日、関空ー香港線、関空ー成田線をそれぞれ増便すると発表した。香港は11月1日から、現在の1日1便に昼間の便を加えて1日2便とする。

一方、成田は、10月27日から1日2便で就航予定の路線だが、予約状況が好調に推移しているため、1月10日に1日3便に増便する。

* 増便する便

便名	関空発	成田着	便名	成田発	関空着
MM113	11:40	13:05	MM114	13:50	15:20

便名	関空発	成田着	便名	成田発	関空着

MM63	8:30	11:45	MM64	12:35	17:00
------	------	-------	------	-------	-------

(PEACHプレスリリース)9/5

<http://www.flypeach.com/Portals/1/PressReleases/2013/130905-Press-Release-J.pdf> (->

<http://www.flypeach.com/Portals/1/PressReleases/2013/130905-Press-Release-J.pdf>)

(トラベルビジョン)9/5

<http://www.flypeach.com/Portals/1/PressReleases/2013/130905-Press-Release-J.pdf> (->

<http://www.flypeach.com/Portals/1/PressReleases/2013/130905-Press-Release-J.pdf>)

新潟空港、運用時間、1時間延長、冬季ダイヤから

新潟県は5日、新潟空港の運用時間が冬季ダイヤとなる10月27日から、午後9時半まで1時間延長されると発表した。時間延長に伴い、乗継旅客が約4割いる大韓航空はソウル(仁川)から新潟へ向かう定期便を現行の午後6時発から同6時45分に変更する。ソウルでの滞在時間が延びるほか、仁川空港での乗り継ぎ可能便が増え、利便性向上が期待される。また県は、条件緩和で、LCCの乗り入れに期待をする。

現行の新潟空港の運用時間は午前7時半～午後8時半の13時間で、全国28の国管理空港の中で3番目に短かった。延長により仙台や広島、宮崎などの11空港と同じ14時間運用となる。

(新潟日報)9/5

<http://www.niigata-nippo.co.jp/news/national/20130905064910.html> (-> [http://www.niigata-](http://www.niigata-nippo.co.jp/news/national/20130905064910.html)

[nippo.co.jp/news/national/20130905064910.html](http://www.niigata-nippo.co.jp/news/national/20130905064910.html))

関空、A380対応ボーディングブリッジ、2か所整備

新関空株式会社は、関西国際空港に、エアバスA380対応搭乗橋の整備を正式に発表した。

すでに発注で明らかにされている通り、スポット11番、スポット31番の南北にアッパーデッキ用旅客搭乗橋を設置するもの。1基は2014年10月25日の完成をめざし、もう1基は2014年12月26日までの完成を予定している。

(新関空(株) CS向上プロジェクト)9/4

<http://www.nkiac.co.jp/news/2013/1794/cssmileairport.pdf> (-> <http://www.nkiac.co.jp/news/2013/1794/cssmileairport.pdf>)

(flyteam)9/5

<http://flyteam.jp/news/article/25570> (-> <http://flyteam.jp/news/article/25570>)

関空、LCC専用第3ターミナル、開業は2016年度へ遅延

関西国際空港会社の安藤圭一社長兼CEO(最高経営責任者)は4日の記者会見で、関西国際空港に建設を予定している格安航空会社(LCC)専用の第3ターミナル(T3)の開業時期を当初計画より1年遅らせ2016年度にする方針を明らかにした。関空を拠点とするピーチ・アビエーション以外のLCCの増便が見通せないため。ただ、将来的には海外のLCCが増便するのが確実なため、駐機場はLCC専用の第2ターミナル(T2)の約2倍の20カ所前後を確保する方針。毎日新聞が報じた。

第3ターミナルTは、現在ピーチ専用となっている第2ターミナルの横に建設する。出入国審査や保安検査などの増設については、国が難色を示しており、第2ターミナルの既存の施設を使えるよう、回廊で結ぶ。

第3ターミナルの開業が遅れる背景には、成田空港を拠点とする日本航空系のジェットスター・ジャパンが関空の第2拠点化を昨夏表明したが、具体化していないことがある。また、関空への就航を希望している中国の春秋航空も、日中関係の悪化で、道筋が見えない。

一方、ピーチは保有する飛行機を現在の10機から、15年末までに17機に増やす方針で、第3ターミナルでもピーチの増便を優先する構えだ。

(毎日新聞)9/5

<http://mainichi.jp/select/news/20130905mog00m020022000c.html> (->

<http://mainichi.jp/select/news/20130905mog00m020022000c.html>

ボーイング社、中国、今後20年、民間航空機5580機の需要見通し

(ロイターによると)

米ボーイングは5日、中国は今後20年間で民間航空機5580機が必要になるとの見通しを示した。額にして約7800億ドル相当。

ボーイング民間航空機部門マーケティング担当バイスプレジデントのランディ・ティンゼス氏は声明で、中国とアジアの観光業の発展によって単通路型機の需要が高まるという見方を示した。同社は2032年までに同型機3900機を納入する見込みだと述べた。

(ロイター)9/5

<http://jp.reuters.com/article/topNews/idJPTYE98407C20130905> (->

<http://jp.reuters.com/article/topNews/idJPTYE98407C20130905>)

TSA、保安検査、プリチェックイン制度の適用空港を拡大

米運輸保安庁(TSA)は5日までに、保安検査で靴や上着を脱いだりベルトを外したりしなくても済む制度の適用空港を増やすと発表した。CNNが報じた。

TSAによると、靴脱ぎ検査などを免除する「プリチェック」の制度を年内に米国内60の空港で新たに導入する。既に導入済みの40空港では適用レーンの数を増やす。同制度では、乗客が機内持ち込み荷物の中に入れたノートパソコンや液体が入った小型容器などを取り出す必要もなくなるという。

TSAは年内に一般の乗客からのプリチェック加入申請受付を開始する予定。登録料は85ドル(約8500円)で、身分証明書を提示して指紋を登録する必要がある。

(CNN)9/5

<http://www.cnn.co.jp/travel/35036828.html> (-> <http://www.cnn.co.jp/travel/35036828.html>)

エティハド航空、機内ベビーシッター‘Flying Nanny’サービス開始

エティハド航空は9月1日、長距離路線の機内で家族向けの旅客にベビーシッター「フライング・ナニー(Flying Nanny)」サービスをはじめたと発表した。子ども連れの家族や1人で旅行する子どもに充実したサポートを提供することが目的だ。

サービスを実施するに当たり客室乗務員は、英国の保育専門校、ノーランド・カレッジのベビーシッター研修をうけ、特に児童心理学や社会学、子どもの成長過程、そして行動分析などを学び、専門知識を身につけた。

現在300名の客室乗務員のトレーニングを終えており9月にはさらに60人が、2013年末までに500人が研修に参加する予定となっている。

(フィールドプロモーション)9/5

http://www.field-pr.net/news_cd115nHXty.html (-> http://www.field-pr.net/news_cd115nHXty.html)

(Flyteam)9/5

<http://flyteam.jp/news/article/26057> (-> <http://flyteam.jp/news/article/26057>)

(エティハド航空 プレスリリース)9/1

<http://www.etihad.com/en-us/about-us/news/archive/2013/introducing-flying-nanny/> (-> <http://www.etihad.com/en-us/about-us/news/archive/2013/introducing-flying-nanny/>)

キャセイ航空、ジェットスター香港(LCC)設立承認を反対

格安航空会社(LCC)のジェットスターが香港を拠点とした路線の就航を計画している問題で、国泰航空(キャセイパシ

フィック航空)は、正式に反対する意向を香港政府に伝えた。

WSJによると、キャセイと香港ドラゴン航空は5日の声明で、ジェットスターのこんこん運航は、事業の主要拠点を区域内に置いた上で、経営・管理を区域内で行うよう「指定航空会社」に対して求めている香港特別行政区基本法に反すると述べた。

ジェットスターの就航承認は「香港が厳しい交渉で獲得した上空の利用権を、外国系航空会社が支配するフランチャイズ以外の何物でもない会社に与える危険な前例」を作ることになるとした。

(WSJ)9/6

<http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887323438704579057500382121342.html> (->

<http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887323438704579057500382121342.html>)

ユナイテッド航空、パイロット600名を職場復帰

(時事ドットコムによると)

ユナイテッド航空は5日、一時帰休中の約600人のパイロットを職場復帰させると発表した。将来の人員需要に対応するのが狙い。

同社は米国の景気後退を受けて一時帰休などの措置を講じていたが、今回の復職要請により、一時帰休中のパイロットは皆無となる。

(時事ドットコム)9/6

http://www.jiji.com/jc/c?g=int_30&k=2013090600101 (-> http://www.jiji.com/jc/c?g=int_30&k=2013090600101)